

進路だより

令和6年6月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第1号

新年度が始まり、2か月が経ちました。児童生徒の皆さんも新しい環境に慣れ、緊張した面持ちからたくさんの笑顔が見られるようになりました。

進路だよりでは、児童生徒のみなさん一人一人がもてる力を存分に発揮し、自分の夢や進路実現に近付くことができるよう、進路にかかわる情報提供や進路行事等をお知らせしていきます。

中学部 作業学習の取り組み

中学部では、「紙工（紙漉き）」「縫製（刺し子等）」「工芸（ビーズ等）」の3つに分かれて作業学習を行っています。少しでも長く集中すること、挨拶や報告・返事ができること、作業スピードより丁寧さを大切にしながら取り組んでいます。まずは作業学習に慣れ、ものづくりの楽しさを知ってもらいたいと思います。日々の積み重ねを大切にしながら、将来働くために必要な力を身に付けることができるように一緒に頑張りましょう。

紙工（紙漉き）



縫製（刺し子等）



工芸（ビーズ等）



「事業所を知る会」お知らせ

保護者の皆様に、障害福祉サービスを知っていただく機会として行われていた「事業所を知る会」を今年度は、開催します。

障害者総合支援法の施行に伴い、障害福祉サービスが始まり、現在では多数の事業所ができています。当校ではそれぞれの児童生徒・保護者の方のニーズに合った進路情報を提供するために、高等部の現場実習でお世話になっている近隣の事業所を中心とした複数の事業所に依頼をして、「事業所を知る会」という進路学習の場を計画しました。今年度もたくさんの事業所が参加をしていただける予定ですので、お子様の卒業後の進路を考える良い機会としていただきたいと思います。ご参加よろしくお祈いします。

実施日：7月11日（木）

場所：当校東西体育館

時間：13:30～15:00

※受付は13:00～セミナーハウス1階で実施

※詳しくは、案内文をご確認ください。

「キャリアパスポート」について

キャリアパスポートとは、一言で言えば、「学びの履歴」です。小学部1年生から高等部3年生まで、折々の学びの様子、その時の決意や思い、振り返りを記載し、「自分の成長」や「考え方の変化」を振り返られるようにしようという取組です。これは、小学部→中学部→高等部と12年間引き継がれるものとなります。記入に際しては、本人だけではなく、学校職員（主に担任）・保護者の方からのコメントを記載し、対話的にかかわることができるものとします。

⇒ コメントの記入の際には、担任からお知らせしますので、ご協力よろしくお祈いします。

「進路のしおり」

進路のしおり



岐阜県立岐阜本業特別支援学校
進路支援部

保存用

「進路のしおり」では、小学部、中学部、高等部の3学部の進路別年間計画や進路決定において、卒業生の進路状況、進路先、進路情報の提供についてなどそれぞれのおおまかな説明を記載しています。進路を考えていく上での参考にしてください。

進路選択にはいろいろありますが、どのような生き方をしたいのかを考え、自分なりの進路設計をしていくことが大切になってきます。どのような進路選択であっても、一人一人が社会の中で自分の力を発揮し、卒業後の生活が豊かで充実したもの、納得できるものであってほしいと当校職員一同望んでいます。